

***nwr* MBE001**
ワイヤレスパーソナルイヤースピーカー
WEB 取扱説明書



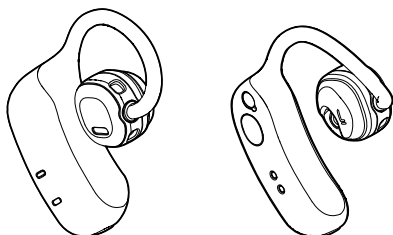
目次

はじめに	3
箱の中身を確認する	3
各部の名称	4
電源の ON/OFF について	5
装着について	6
ステータスランプの表示について	7
充電のしかた	8
充電する	8
接続のしかた	12
ペアリングする	12
再度ペアリングする	14
2 台の機器と同時接続する（マルチポイント接続）	15
使いかた	17
音楽を聴く	17
通話する	19
音声アシスト機能を使う	21
nwm Connect アプリについて	23
nwm Connect アプリでできること	23
nwm Connect アプリをダウンロードする	23
困ったときは	24
故障かな？と思ったら	24
リセットのしかた	26
お知らせ	27
ご使用上のご注意	27
Bluetooth について	29
商標について	30
保証とアフターサービスについて	31
主な仕様	32
主な仕様	32

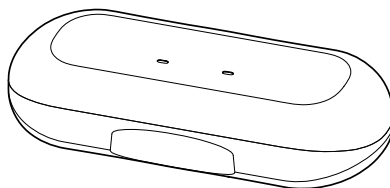
はじめに

箱の中身を確認する

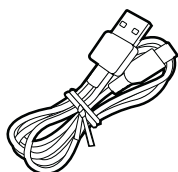
① 本体



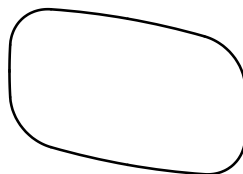
② キャリングケース



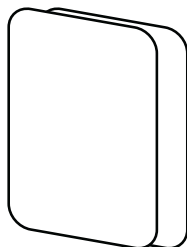
③ USB ケーブル (USB Type-A - USB Type-C®)



④ クイックスタートガイド

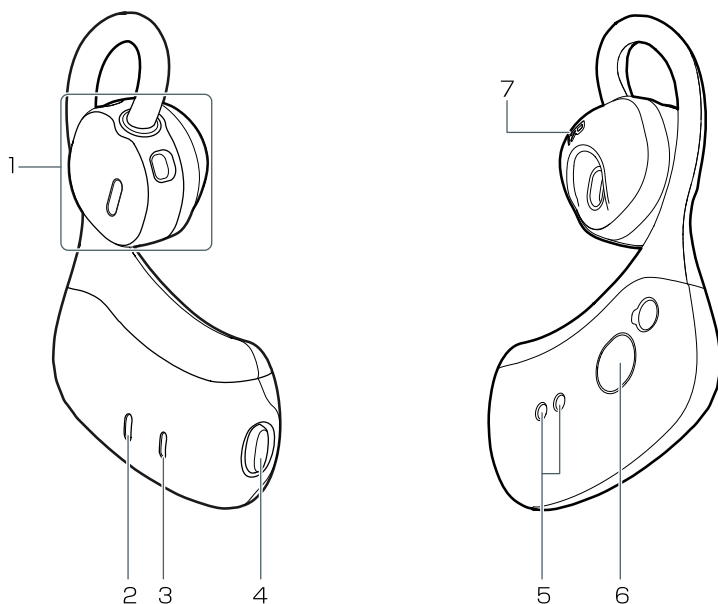


⑤ セーフティガイド×2

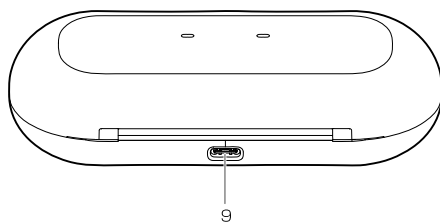
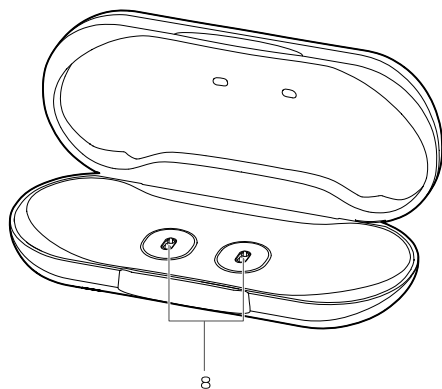


各部の名称

(図は R 側を例に説明しています)



- 1: スピーカー部
- 2: ステータスランプ
- 3: マイク
- 4: マルチファンクションボタン
- 5: 本体側充電端子
- 6: センサー（装着検知用）
- 7: 本体 L, R 表記



8: キャリングケース側充電端子

9: 充電用 USB 端子 (USB Type-C®)

電源の ON/OFF について

本製品は、キャリングケースから本体を取り出すと電源 ON、セットすると電源 OFF となります。

マルチファンクションボタンの操作で電源を ON/OFF することはできません。

装着検知センサーについて

本製品には装着検知のセンサーが搭載されています。

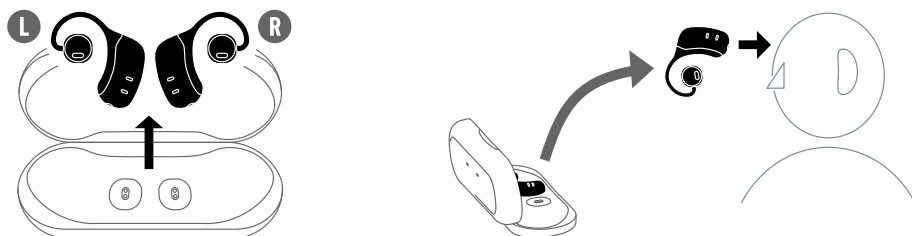
音楽再生中に耳から本体を外すと自動的に音楽を一時停止し、再度本体を装着すると再開することができます。

- 本製品を正しく装着していないと、装着検知機能が動作しない場合があります。
- 本製品のセンサー部が汚れていると、装着検知機能が動作しない場合があります。汚れた場合は乾いた柔らかい布などでふき取ってください。
- 本体 L,R のどちらか片方だけでも装着検知機能は動作します。
- 装着検知センサーは耳への装着時の他、センサー部を覆う状態（本体を机などへ置き、センサーが覆われた状態）となるとセンサーが ON（検出）状態となり、音楽や動画の再生が再開されます。キャリングケースへセットした場合は電源が OFF となります。

装着について

本製品はオープンイヤー型です。スピーカー部分が耳穴の上部にくるように装着してください。

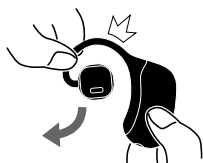
装着前に本体のL,R（左右）を確認してください。



耳の手前から本体を差し込み、耳の上部に掛けます。

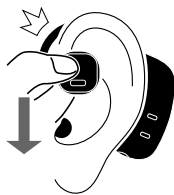


×



本体に無理な力かける

×



装着が不完全

×



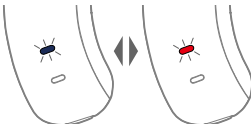
左右を逆に装着

装着時や装着後、本体に無理な力をかけないでください。故障の原因になります。

装着が不完全な場合、落下の原因になります。

本体のL,R（左右）を逆に装着しないようご注意ください。

ステータスランプの表示について

ステータスランプの色と動作	本製品の状態
	水色のゆっくりとした2回点滅 機器と接続していない状態です。 (約5分後に自動で電源が切れます)
	水色のゆっくりとした点滅 接続待ち状態です。 (約5分後に自動で電源が切れます)
	赤色と青色の交互の点滅 ペアリングモード中です。
	白色のゆっくりとした点滅 機器と接続している状態です。
	白色の速い点滅 着信中です。
	赤色の点灯 マイクミュート中です。
	オレンジ色の点灯 バッテリー残量が少なくなっています。
	緑色のゆっくりとした点滅 (工場出荷時) 充電中です。
	緑色の点灯 (工場出荷時) 充電完了状態です。

ステータスランプは、本体を耳に装着した状態では動作しません。

装着検知センサーを OFF にすると、ペアリングモード中、充電中の点滅、充電完了の点灯以外のステータスランプの表示が OFF になります。

専用の nwm Connect アプリを使って、充電時のステータスランプの色を緑色から変更することができます。詳しくは「nwm Connect アプリについて」をご覧ください。

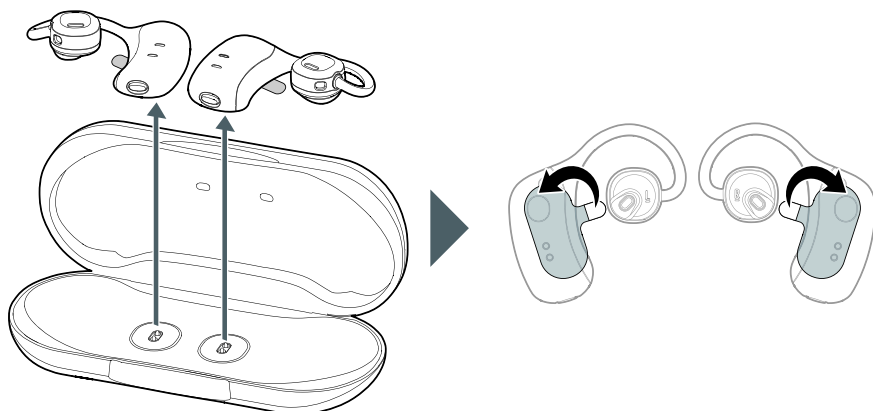
➡ **nwm Connect アプリについて**

充電のしかた

充電する

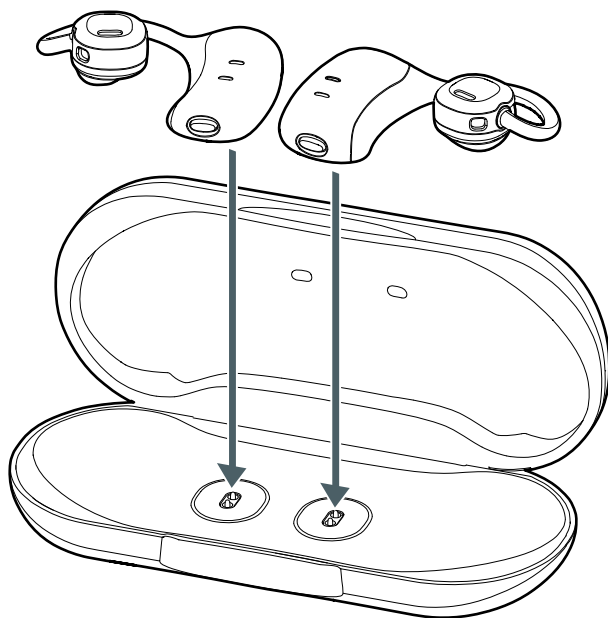
はじめてご使用になるときは、付属の USB ケーブルで充電をしてください。

1. キャリングケースから本体を取り出し、保護シールを剥がします。



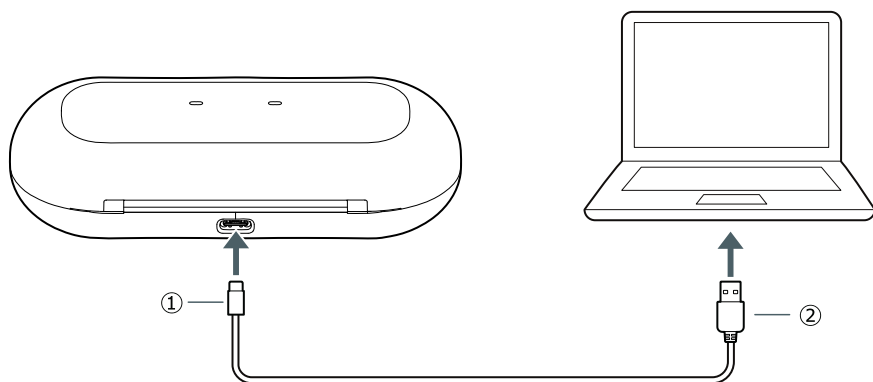
2. 本体をキャリングケースにセットします。

本体側とキャリングケース側の充電端子を合わせてセットしてください。



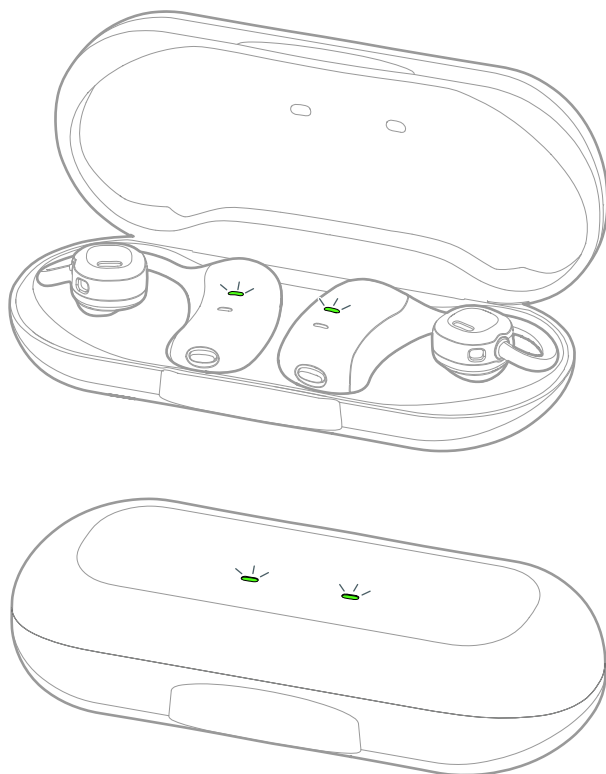
3. 付属の USB ケーブル（USB Type-C 側:①）をキャリングケースの USB 端子に接続します。

4. USB ケーブルのもう一方（USB Type-A 側:②）をパソコンの USB 端子などへ接続します。



5. 本体のステータスランプが緑色にゆっくり点滅します。(キャリングケースの蓋を閉めた状態でも確認できます)

点灯状態に変わると充電完了です。



<ご注意>

- 充電する前に必ず本体を乾いた布などで拭き、乾いた状態でキャリングケースにセットしてください。
- 充電時は必ず付属の USB ケーブルをご使用ください。付属の USB ケーブル以外では充電できない場合があります。
- USB 端子に USB ケーブルを差し込む際は、奥までまっすぐ（水平に）差し込んでください。

充電は約 2.5 時間で完了します。

充電が完了したら、USB ケーブルを取り外してください。

バッテリー残量が少なくなると、ステータスランプがオレンジ色に点灯し、通知音が鳴ります。

* 充電時間は温度環境や使用頻度により異なる場合があります。

＜ご注意＞

- 充電する前には必ず本体を乾いた布などで拭き、乾いた状態でキャリングケースにセットしてください。
- 本製品を充電する際は、直射日光を避け、風通しの良い場所（5℃～40℃）で充電してください。
- パソコンに接続して充電する場合、省電力モードの状態や、電源 OFF の場合は充電できません。
- USB ケーブルを折ったり束ねたりしたまま使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- 長期保管時は以下の点にご注意ください。充電池の劣化を早め、使用可能時間の低下の原因となることがあります。
 - － 湿度が高い場所や温度が高い場所(自動車の中や直射日光が当たる場所)に保管しない。
 - － 満充電状態または充電がない状態で保管しない。

接続のしかた

ペアリングする

本製品と Bluetooth 対応機器との接続には、はじめにペアリング操作が必要です。同じ Bluetooth 対応機器を継続してお使いになる場合、二度目以降の接続にペアリング操作は不要です。

2 台目以降の Bluetooth 対応機器とペアリングする場合や接続済みの機器を切り替えるときは「再度ペアリングする」をご覧ください。



ペアリングとは：

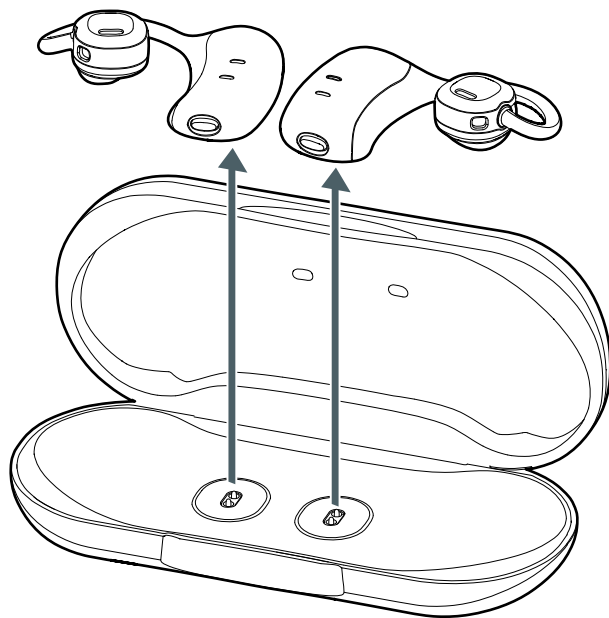
Bluetooth 機器では、あらかじめワイヤレス接続する機器同士を登録しておく必要があります。この登録のことを「ペアリング」と言います。

ペアリングをする前に

- 相手側 Bluetooth 対応機器の取扱説明書も併せてお読みください。
- ペアリングする機器を本製品から 1 m 以内に置いてペアリングを行ってください。

ペアリングのしかた

1. キャリングケースから本体を取り出します。



はじめてご使用になるときは、自動的にペアリングモードになります。

ペアリングモード中は左右どちらか片側のみ、ステータスランプが赤色と青色の交互に点滅します。両方のステータスランプが点滅することはありません。

ペアリングモード状態のまま約 5 分間放置すると、自動的に電源が OFF になります。

2. ペアリングモード中に本体を耳に装着します。
3. 接続する Bluetooth 対応機器 (相手側機器) の電源を ON にして Bluetooth 設定画面を開き、本製品を検索します。
4. 相手側機器の画面に【nwm MBE001】が表示されたら選択します。
本体から通知音が鳴るとペアリング完了です。

- 相手側機器の画面に【nwm MBE001】が表示されない場合は、もう一度手順 1 から操作してください。
- ペアリング操作中にパスキー (*) を要求された場合は「0000」を入力してください。

* パスキーは、パスコード、PIN コード、PIN ナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

<ご注意>

- 相手側機器と接続できなくなってしまったときは再度ペアリングを行ってください。
- 一部の Bluetooth 対応機器におきまして、本製品とのペアリング時に音量が大きくなる場合があります。ペアリング完了後は音量を確認してから使用してください。
- 本機は 8 台分の Bluetooth 対応機器のペアリング情報を登録できます。9 台目の機器とペアリングすると、先に登録した機器のペアリング情報が消去されます。消去された機器と本製品を再接続する場合は再度ペアリングを行ってください。

nwm Connect アプリでペアリングする

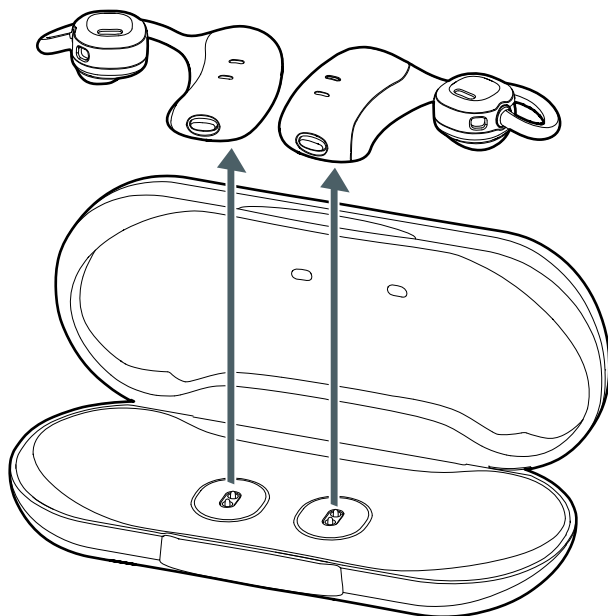
専用の nwm Connect アプリからペアリング操作することもできます。詳しくは「nwm Connect アプリについて」をご覧ください。

➡ **nwm Connect アプリについて**

再度ペアリングする

ペアリング済みの Bluetooth 対応機器と接続できなくなった場合や 2 台目以降の機器と接続する場合は、再度ペアリングしてください。

1. キャリングケースから本体を取り出します。



2. マルチファンクションボタン（L/R のどちらか）を“ピピッ”と音が鳴るまで約 5 秒間長押しします。



ステータスランプが赤色と青色の交互に点滅し、ペアリングモードになります。

ペアリングモードになると通知音が鳴ります。

以降は「ペアリングのしかた」手順 2 以降の操作を行ってください。

次のような場合も再度ペアリングが必要です。

- 本製品をリセットした場合
- 相手側機器の Bluetooth 接続登録情報を消去した場合
- 本製品と相手側機器の距離が遠い場合

➡ **ペアリングのしかた**

ペアリング済みの相手側機器を切り換える

1. 本製品と接続中の相手機器側の Bluetooth 設定画面で接続解除の操作を行います。
接続が切れると本体から通知音が鳴ります。
2. 新たに接続したい相手側機器の Bluetooth 設定画面で【nwm MBE001】を選択してください。
接続が完了すると本体から通知音が鳴ります。

2 台の機器と同時接続する（マルチポイント接続）

本製品は、2 台の Bluetooth 対応機器を同時に接続できるマルチポイントに対応しています。*

1 台目で音楽を聴いている最中に、2 台目にかかってきた電話の着信をそのまま受けて通話することができます。

* 以下のファームウェア以降から対応となります。

iOS : 2.0.0.0 以降

Android : 2.0.0 以降

ご使用には nwm Connect アプリにてファームウェアを最新のバージョンにアップデートしてください。

* nwm Connect アプリも最新バージョンにする必要があります。

➡ **nwm Connect アプリについて**

* すべての Bluetooth 対応機器での組み合わせ、動作を保証するものではありません。

マルチポイント接続のしかた

1. 1 台目の Bluetooth 対応機器とペアリングを行います。

➡ **ペアリングのしかた**

2. 2 台目の Bluetooth 対応機器とペアリングを行います。

マルチファンクションボタン（L/R のどちらか）を“ピピッ”と音が鳴るまで約 5 秒間長押しします。



ステータスランプが赤色と青色の交互に点滅し、ペアリングモードになります。

ペアリングモードになると通知音が鳴ります。

以降は「ペアリングのしかた」手順 2 以降の操作を行ってください。

* ペアリングモード状態になると、1 台目の Bluetooth 対応機器とは自動的に接続解除されます。

3. 2 台目の Bluetooth 対応機器との接続が完了後、1 台目の Bluetooth 対応機器と再接続します。

1 台目との再接続は相手側機器を操作して行ってください。詳しくは、相手側機器の取扱説明書をご確認ください。

<ご注意>

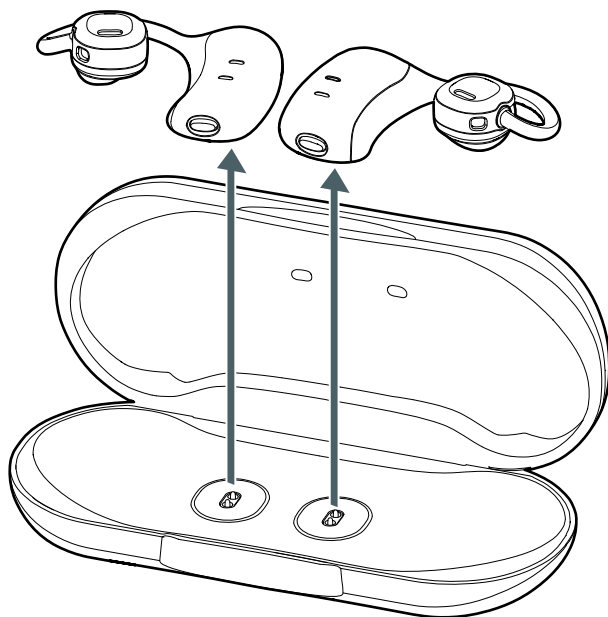
- 相手側機器と接続できなくなってしまったときは再度ペアリングを行ってください。
- マルチポイントで同時接続できる Bluetooth 対応機器は 2 台までです。既に 2 台と接続している状態で 3 台目の Bluetooth 対応機器とペアリングを行うと、接続中の 2 台の機器とは自動的に接続解除されます。3 台目との接続完了後、接続解除された 2 台のいずれかと再接続してください。

使いかた

音楽を聴く

接続した機器によって操作が異なることがあります。相手側機器の取扱説明書もあわせて確認してください。

1. キャリングケースから本体を取り出します。



2. 本体を耳に装着します。

3. 本体と相手側機器を接続します。

ペアリング済み機器の場合は自動で接続される場合があります。自動で接続されない場合やペアリングが完了していない機器と接続する場合は「ペアリングのしかた」をご覧ください。

➡ **ペアリングのしかた**

相手側機器によっては Bluetooth プロファイルを A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) に設定する必要があります。

4. マルチファンクションボタンで操作します。



マルチファンクションボタンの操作		動作内容
• シングルクリック	L/Rのどちらかを1回押す	再生または一時停止
•• ダブルクリック	L/Rのどちらかを2回続けて押す	次の曲またはチャプターに進む
••• トリプルクリック	L/Rのどちらかを3回続けて押す	曲またはチャプターの頭に戻る
•• ダブルクリック&ホールド (L)	Lを1回押し、もう一度約3秒程度押したままにする	音量が小さくなる※ ¹
•• ダブルクリック&ホールド (R)	Rを1回押し、もう一度約3秒程度押したままにする	音量が大きくなる※ ¹

※¹ 音量が最小または最大になると通知音が鳴ります。

本体の片方だけを耳に装着している場合、音量調整はできません。

* 音楽再生中であっても、着信があった場合などは通話が可能です。

通話時の操作方法は「通話する」をご確認ください。



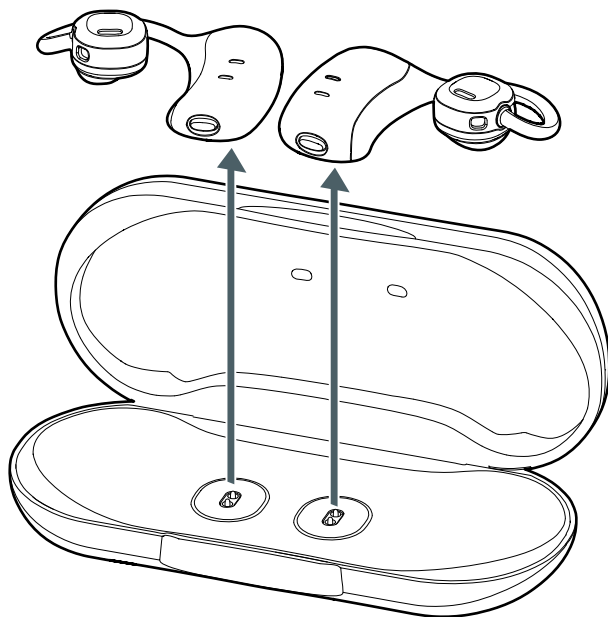
<ご注意>

- 相手側機器の仕様によっては上記操作、および相手側機器での操作ができない場合があります。
- 相手側機器の仕様によっては音楽再生用の設定が必要になる場合があります。使用する機器の取扱説明書もあわせて確認してください。
- 相手側機器の仕様によっては音楽再生用のアプリが自動で起動する場合や、一時停止/再生ができない場合があります。使用する機器の取扱説明書もあわせて確認してください。

通話する

接続した機器によって操作が異なることがあります。相手側機器の取扱説明書もあわせて確認してください。

1. キャリングケースから本体を取り出します。



2. 本体を耳に装着します。

3. 本体と相手側機器を接続します。

ペアリング済み機器の場合は自動で接続される場合があります。自動で接続されない場合やペアリングが完了していない機器と接続する場合は「ペアリングのしかた」をご覧ください。

➡ **ペアリングのしかた**

相手側機器によっては Bluetooth プロファイルを HFP (Hands-Free Profile) に設定する必要があります。

4. マルチファンクションボタンで操作します。



マルチファンクションボタンの操作		動作内容
• シングルクリック	L/R のどちらかを 1 回押す	着信時 ^{※1} は通話状態になる 通話中は押すごとにマイクミュート ^{※2} の ON/OFF が切り替わる
• ダブルクリック	L/R のどちらかを 2 回続けて押す	着信時は着信を拒否する 通話中は通話を終了する
• ダブルクリック & ホールド (L)	L を 1 回押し、もう一度約 3 秒程度押したままにする	音量が小さくなる ^{※3}
• ダブルクリック & ホールド (R)	R を 1 回押し、もう一度約 3 秒程度押したままにする	音量が大きくなる ^{※3}

※1 着信中は、本体のステータスランプが白色で早く点滅します。

※2 マイクをミュートにした状態では、本体のステータスランプが赤色に点灯します。ミュート中は、約 30 秒ごとに通知音が鳴ります。

※3 音量が最小または最大になると通知音が鳴ります。

本体の片方だけを耳に装着している場合、音量調整はできません。

<ご注意>

- 相手側機器の仕様によっては上記操作、および相手側機器での操作ができない場合があります。
- 相手側機器の仕様によっては通話用の設定が必要になる場合があります。使用する機器の取扱説明書もあわせて確認してください。

音声アシスト機能を使う

本製品のマイクを使って、音声操作ができます。

Google アプリを使う

Android™ OS のスマートフォンなどに搭載されている Google アプリを使って音声で操作します。

1. Google アプリを有効にします。

Android™ OS のスマートフォンなどの「設定」⇒「アプリ」で表示される画面右上の歯車アイコンを選択します。「既定のアプリ」⇒「アシストと音声入力」の順に選択し、「アシストアプリ」を Google アプリに設定してください。

上記操作はお使いの Android™ OS のスマートフォンなどによって異なる場合があります。また、最新版の Google アプリが必要な場合があります。詳しくは Android™ OS のスマートフォンなどの説明書で確認してください。

2. 本体を耳に装着します。

3. マルチファンクションボタン（L/R のどちらか）を“ピッ”と音が鳴るまで約 2 秒間長押しします。



Google アプリが起動し、起動音が聞こえます。

本製品のマイクを通して音声操作が可能となります。

Siri を使う

iPhone などに搭載されている Siri を使って音声で操作します。

1. Siri を有効にします。

iPhone などの「設定」⇒「Siri と検索」を開き、「サイドボタンを押して Siri を使用」と「ロック中に Siri を許可」を ON にしてください。

上記操作はお使いの iPhone の OS によって異なる場合があります。詳しくは iPhone などの説明書で確認してください。

2. 本体を耳に装着します。

3. マルチファンクションボタン（L/R のどちらか）を “ピッ” と音が鳴るまで約 2 秒間長押しします。



Siri が起動し、起動音が聞こえます。

本製品のマイクを通して音声操作が可能となります。

* 相手側機器の仕様によっては上記操作、および相手機器での操作ができない場合があります。

nwm Connect アプリについて

nwm Connect アプリでできること

本製品は専用の nwm Connect アプリに対応しています。

アプリをご利用いただくと、さまざまな機能を便利にお使いいただけます。

主な機能

アプリをインストールしたスマートフォンやタブレットなどと本製品を Bluetooth 接続すると、以下の機能などを利用することができます。詳しくはアプリ画面でご確認ください。

機能	説明
バッテリー残量の確認	本体（L,R 各）のバッテリー残量を確認することができます。
イコライザーの変更	5 種類のイコライザーからお選びいただけます。
ノイズ抑制	通話時に相手伝わるノイズ抑制のレベルを調整することができます。
最大音量の制限	最大音量制限の ON/OFF を切り替えることができます。
充電色の設定	充電中のステータスランプを 6 色からお選びいただけます。
ファームアップデート	本製品のファームをアップデートすることができます。
装着検知センサー	装着検知センサーの ON/OFF を切り替えることができます。

* ご利用の際はアプリを最新版にアップデートしてください。

* 機能やデザインは予告なく変更する場合があります。

nwm Connect アプリをダウンロードする

Google Play ストアまたは App Store から nwm Connect アプリをダウンロードしてスマートフォンやタブレットなどにインストールしてください。

nwm Connect アプリについて詳しくは、下記 URL をご覧ください。

<https://www.nwm.global/app/>



nwm Connect



インストールが完了したら、nwm Connect アプリを起動してください。

困ったときは

故障かな？と思ったら

接続した機器の取扱説明書も必ずお読みください。

電源が ON にならない

- 本製品を充電してください。
- 本製品のリセットをお試しください。

ペアリングができない

- 本製品と Bluetooth 対応機器の距離を 1 m 以内に近づけてください。
- Bluetooth 対応機器に登録された本製品とのペアリング情報を削除してから、再度本製品とペアリングの操作を行ってください。
- Bluetooth 対応機器の通信方式が Ver.2.1+EDR 以上であることをご確認ください。
- Bluetooth 対応機器のプロファイルを設定してください。設定方法は、Bluetooth 対応機器の取扱説明書をお読みください。
- Bluetooth 対応機器を切り替える際、直前に接続されている Bluetooth 対応機器との接続を解除できないなどのために、ペアリングができないことがあります。その場合は、マルチファンクションボタンを長押ししてください。本製品が「ペアリングモード」状態に切り替わり、接続したい Bluetooth 対応機器とのペアリングを行うことができるようになります。



再度ペアリングする

- 本製品および接続したい Bluetooth 対応機器を電子レンジ、無線 LAN など電波を発する機器から離してください。

自分の声が聞こえない／自分の声が小さい

- 通話を開始する前に本製品を接続し動作を確認してから音声通話を開始してください。
- 接続機器の入力/出力設定をご確認ください。
- 接続機器のマイク入力の音量を大きくしてください。

相手の声が聞こえない／相手の声が小さい

- 本製品と接続機器の電源を ON にしてください。
- 接続機器の入力/出力設定をご確認ください。

- 接続機器の音量を大きくしてください。
- 本製品と相手側機器が、HFP（または通話接続）で接続されているか確認してください。
- 本製品と相手側機器のペアリングを解除したあとに再度ペアリングしてください。

音が出ない／音が小さい

- 本製品と接続機器の電源を ON にしてください。
- 接続機器の音量を大きくしてください。
- 本製品と相手側機器が、A2DP（またはオーディオ接続）で接続されているか確認してください。
- 本製品と相手側機器のペアリングを解除したあとに再度ペアリングしてください。
- 本製品と相手側機器の間に人、金属、壁などの障害物を無くし、距離を近づけてください。

音が割れる／ノイズが出る／音が途切れる

- 接続機器の音量を小さくしてください。
- 本製品および接続したい Bluetooth 対応機器を電子レンジ、無線 LAN など電波を発する機器から離してください。
- 本製品をテレビ、ラジオやチューナー内蔵機器から離してください。これらの機器に影響を与える場合があります。
- 相手側機器のイコライザー設定を OFF にしてください。
- 本製品と相手側機器をテレビ、ラジオやチューナー内蔵機器から離してください。双方の機器に影響を与える場合があります。本製品と相手側機器との間に障害物を無くし、距離を近づけてください。

本製品の充電ができない

- 付属の USB ケーブルの接続状態に問題がないか確認してください。
- 本製品を充電する際は、直射日光を避け、風通しの良い場所（5℃～40℃）で充電してください。

リセットのしかた

電源が ON、または電源が OFF にならない、Bluetooth の接続ができない/解除できないなど、本製品の動作がおかしい場合はリセットをしてください。

- マルチファンクションボタン（L/R のどちらか）を約 10 秒間長押しします。

リセットが完了すると、電源が自動で OFF→ON になり、ステータスランプが水色に点灯します。



お知らせ

ご使用上のご注意

- ご使用の際は接続機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 万一、接続機器のメモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。接続完了音が大きな音で出る可能性がありますので、ご注意ください。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。
- イヤークッションは取り外しできません。無理に外すと破損します。汚れた場合は乾いた柔らかい布でふき取ってください。
- 乾燥した場所では、人体に蓄積された静電気により耳にピリピリと刺激を感じることがあります。
- 肌に直接触れる部分に異常を感じたらすぐに使用を中止し、医師にご相談ください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
- 本製品を使用しないときは、付属のキャリングケースに収納してください。
- 本製品の近くに電子機器や発信機（携帯電話など）があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- テレビやラジオのアンテナ付近で使用すると、テレビやラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- 本製品の近くに磁気に弱いもの（キャッシュカードなど）を置かないでください。磁気の影響を受け、使用できなくなる場合があります。
- 本製品は、大理石や白木などデリケートな材質には直接置かないでください。
- 付属のケーブルを使用する際は、必ず端子部分を持って抜き差ししてください。ケーブルを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- USB ケーブルの端子が曲がっていたり、差し込みが緩くなっているなど破損している場合は充電を行わないでください。発熱・発煙・発火などの故障や感電の原因となります。
- プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- USB 端子や USB ケーブルに水分や異物がついた状態で接続しないでください。USB 端子や USB ケーブルが腐食・発熱・発煙・発火などの故障や感電の原因となります。

- 内蔵充電式電池を保護するため、半年に一度は充電を行うようにしてください。放置しすぎると充電式電池の持続時間が短くなる、充電しなくなるなどの恐れがあります。
- 本製品を充電する際は、直射日光を避け、風通しの良い場所（5℃～40℃）で充電してください。電池の劣化を招き、連続使用時間が短くなる、充電ができなくなるなどの恐れがあります。
- マルチファンクションボタンの操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作すると、正しく動作しないだけでなく、マルチファンクションボタンが傷ついたり、破損の原因となる恐れがあります。
- 本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している国でのみ使用できます。販売国以外では使用できません。

Bluetooth について

- Bluetooth 無線技術では見通し 10 m 程度までの距離で通信できますが、障害物（人体、金属、壁など）や電波状態によって通信有効範囲は変動します。
- Bluetooth 機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所では Bluetooth 機器の電源を切ってください。
 - 病院内
 - 電車内の優先席付近
 - ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
 - 自動ドアや火災報知機の近く
- 無線技術の特性により送信側での音声・音楽再生に比べて本製品側での再生が遅れるため、動画視聴時やゲームでご使用の場合、映像と音声がずれる場合があります。
- 本製品は、Bluetooth 無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth 標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、設定内容などによってセキュリティが充分でない場合があります。Bluetooth 通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth 通信時に情報の漏洩が発生しましても、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はすべての Bluetooth 対応機器との Bluetooth 接続を保証するものではありません。
 - 接続する Bluetooth 対応機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定める Bluetooth 標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
 - 接続する機器が上記 Bluetooth 標準規格に適合していても、機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。
 - ハンズフリー通話中、接続機器や通信環境により、雑音が入ることがあります。
- 接続する機器によっては、通信ができるようになるまで時間がかかることがあります。

商標について

- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。

NTT ソノリティ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。

- Qualcomm は、米国およびその他の国で登録された Qualcomm Incorporated の商標です。aptX はクアルコムの商標です。
- Apple、iPhone および Siri は米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- App Store は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.のサービスマークです。
- Google、Android、Google Play は Google LLC の商標です。
- USB Type-C® は、USB Implementers Forum の登録商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

保証とアフターサービスについて

本製品の保証の条件や詳細については、当社ホームページをご覧ください。

ご購入の際に受け取られた、購入日が明記されている購入証明書（納品書、受注メールなど）が必要となります。大切に保管してください。

保証期間は1年間です

故障かな？と思ったら、「困ったときは」をご確認ください。



困ったときは

当社ホームページやよくあるご質問をご確認ください。

それでも改善しないときは、内部を開けずに、お買い上げの販売店にご相談ください。

主な仕様

主な仕様

通信方式:	Bluetooth 標準規格 Ver.5.2
出力:	Bluetooth 標準規格 Power Class 1
最大通信距離:	見通し距離 約 10 m ※1
使用周波数帯域:	2.4 GHz 帯 (2.4000 GHz ~ 2.4835 GHz) ※2
変調方式:	FHSS
対応 Bluetooth プロファイル:	A2DP, HFP, AVRCP
対応 CODEC:	SBC, AAC, aptX
対応コンテンツ保護:	SCMS-T 方式
電池持続時間:	連続通信 最大 6 時間 (音楽再生時間含む)
充電時間:	約 2.5 時間
電源:	DC3.7 V 内蔵充電式リチウムイオン電池
質量:	
・ 本体 (L,R 各)	約 9.5 g
・ キャリングケース	約 70 g
装着検知レーザー:	クラス 1 コンシューマーレーザー
イヤーフック:	ポリプロピレン
イヤークッション:	エラストマー

スピーカー部

型式:	ダイナミック型
使用ユニット:	Φ12 mm
再生周波数帯域:	100 Hz ~ 20 000 Hz

マイク部

型式:	ECM
指向特性:	無指向性

付属品

キャリングケース

充電用 USB Type-C ケーブル 0.5 m

クイックスタートガイド

セーフティガイド × 2

※1 通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。

※2 本製品は 2.4 GHz 帯の電波を使用しています。他の 2.4 GHz 帯を使用する無線機器、電子レンジなどの干渉により音声が届かない場合があります。

* 上記の仕様および外観は改良のために予告なく変更することがあります。